筑豊小児科医会会報

Vol.175　2021.08

Contents

- ✧　今月のトピックス（漢方診療科 診療部長　吉永 亮）
- ✧　小児科関連勉強会（オンライン配信）のご案内
- ✧　研修医のご紹介
- ✧　地域連携ささえあい小児診療
- ✧　飯塚病院 月間診療のまとめ《2021 年 5 月》
- ✧　Pediatrics note（小児科 診療部長　大矢崇志）

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

今月のトピックス（漢方診療科 診療部長　吉永 亮）

漢方診療科は、平成 4 年に開設され今年で 29 年目を迎えました。漢方専門医 6 名で診療しています。当科では医療用漢方エキス製剤のみでなく、煎じ薬を用いた治療を提供し、外来だけでなく漢方の入院治療も行っています。

漢方診療科 スタッフ

近年では小児科からの紹介患者さんは増加傾向で、2012 年 10 月から 2019 年 10 月に院内の他科から漢方診療科へ紹介された患者さん（882 名）では、小児科からの紹介が総合診療科（130 名）に次いで、90 名と 2 番目に多くなっていました。

起立性調節障害が最も多く、過敏性腸症候群やその他、頭痛・腹痛・微熱など小児科で精査されたものの原因が特定できない症候を持った小児を多く紹介していただいています。

漢方では、食が細い、すぐにお腹が痛くなるなどを「虚弱」、雨降りと関連して頭痛や立ちくらみが悪化することを水分代謝の問題である「水毒」、イライラする・不眠などは自律神経がアンバランスとなった「気鬱」などとして、小児の体質面や精神面からの治療が可能です。漢方治療を開始すると両親や治療者が驚くほど改善する症例も経験します。しかし、学校・家庭でのトラブルやゲーム・スマホ依存なども重なり、不登校、昼夜逆転となってしまって治療に難渋する症例もあります。その場合は入院治療を行うこともあり、漢方治療に加え、運動・心理カウンセリング・院内学級への参加などチームで関わり、なんとか状況が好転して健康回復につながるよう全力を尽くしています。

小児科と漢方診療科が連携して心身の不調を抱える小児に継続的に関わることは子どもだけでなく家族・学校にとっても一助になると考えます。今後とも小児科の先生方と連携して小児の漢方治療を提供していきたいです。

飯塚病院 漢方診療科：

※当科では漢方に関する発信を HP や youtube などで行っています。また、当科のカンファレンスを再現した書籍「あつまれ！飯塚漢方カンファレンス」も発刊しました。
ご興味のある方はご参照ください。

◆漢方診療科ホームページ
https://aih-net.com/kanpo/

◆youtube「未病息災術入門」
https://youtu.be/rFRsfH_I2fI

「あつまれ！飯塚漢方カンファレンス」
http://www.nanzando.com/books/47151.php

小児科関連勉強会（オンライン配信）のご案内

８月の筑豊小児科医会勉強会は、規定により休会とさせていただきます。

研修医のご紹介

● 総合診療科　専攻医 1 年目　藤村和弥（ふじむらかずや）

総合診療科専攻医 1 年次の藤村和弥と申します。7 月 12 日から 3 ヶ月間、小児科で研修させて頂きます。
ゆくゆくは地元である奈良県で家庭医/総合診療医として地域医療に貢献するつもりで日々研鑽を積んでおります。
小児科の病棟診療は初期研修 1 年目以来ですが、基本からしっかりと学ばせて頂く所存です。
地域の先生方とは健診などでお世話になることもあると思います。至らぬ点は多々あると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

● 初期研修医 1 年目　大薄直也（おおすきなおや）

初期研修医 1 年目の大薄直也と申します。
7 月 12 日から 6 週間、小児科で研修させていただきます。
まだまだ未熟者ではございますが、小児診療を勉強させていただくだけでなく、少しでも患者さんとご家族の力になれるように一生懸命頑張りたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。

● 初期研修医 1 年目　笹野奈穂（ささのなほ）

初期研修医 1 年目の笹野奈穂と申します。
7 月 12 日から 6 週間、小児科で研修をさせていただきます。
私は家庭医を志しており、ジェネラルに診療し、こどもたちの個々のニーズに合わせて診療を行っていく小児科にとても魅力を感じています。私は将来、家族をまるごと診ていけるような医師になりたいと思っておりますので、小児診療の勉強は欠かせないと考えております。微力ではありますが、こどもたちやご家族が少しでも安心して治療や検査を受けられるように、尽力していきます。6 週間、どうぞよろしくお願いいたします。

地域連携ささえあい小児診療

近年、小児科医の不足などにより小児救急医療の確保が危ぶまれる中、飯塚地区・直鞍地区・田川地区の小児科医師が、飯塚病院小児科とスクラムを組んで飯塚病院救命救急センターの夜間小児診療に参加し、筑豊地域小児救急医療の充実を図ろうという取り組みです。

■ 2021 年 8 月・9 月分のスケジュール ■

8 月			9 月		
8/3	火	宮田病院　甲斐 丈士	9/2	木	たなかのぶお小児科医院　田中 信夫
8/5	木	こどもクリニックもりた　森田 潤	9/7	火	飯塚市立病院　穐吉 秀隆
8/12	木	飯塚市立病院　穐吉 秀隆	9/14	火	いいづかこども診療所　牟田 広実
8/20	金	荒木小児科　荒木 久昭	9/16	木	あざかみこどもクリニック　阿座上 才紀
8/24	火	栗原小児科内科クリニック　栗原 潔	9/28	火	栗原小児科内科クリニック　栗原 潔
8/26	木	尾上小児科医院　尾上 嘉浩	9/30	木	飯塚市立病院　穐吉 秀隆
8/31	火	社会保険 稲築病院　片山 邦弘	月・水・金は頴田病院の医師が担当します。		

飯塚病院 月間診療のまとめ　《2021 年 5 月》

●入院患者数　**124人**　●外来患者数　**1,049人**　●救命救急センター受診者数　**384人**

●新生児センター入院患者数　**20人**　●分娩件数　**44件**　●手術件数　**3件**

●主要疾患数（退院患者数：**106 人**）

肺炎・気管支炎	21	急性上気道感染症	6	痙攣及びてんかん	6
低出生体重児	6	新生児呼吸障害・心血管障害	5	喘息	4
急性胃腸炎	1	高ビリルビン血症及び黄疸	1	髄膜炎	1
その他	55				

●4月紹介件数（前号掲載予定でしたが5月分を誤って掲載したため、今回掲載いたします。）

小児科：142 件			小児外科：20 件		
①	栗原小児科内科クリニック	12	①	雪竹医院	3
②	宮嶋医院	10	②	有松病院	2
③	いいづかこども診療所	8		栗原小児科内科クリニック	
	こどもクリニックもりた		④	いいづかこども診療所　ほか12件	1

●5月紹介件数

小児科：145 件			小児外科：14 件		
①	宮嶋医院	13	①	栗原小児科内科クリニック	5
②	いいづかこども診療所	9	②	大任町役場 住民課 衛生係	2
	たなかのぶお小児科			吉國医院	
④	平野医院	7	④	あざかみこどもクリニック	1
⑤	ささきこどもクリニック	6		岡山医療センター　ほか3件	

Pediatrics note（小児科 診療部長　大矢崇志）

7月3日、4日に第12回日本子ども虐待医学会学術総会が京都で開催されました（テーマ「足りないピースを探しに行こう！」）。飯塚病院からは病棟の看護主任の松岡と私が発表をしました。

松岡は「小児に関わる病棟と外来の看護師が児童虐待に対して抱く意識調査」と題し、病棟の看護師が他部署に比べて全身をくまなく観察する意識が高いことを報告しました。私は「発達障害が疑われて当科を受診した被虐待児の報告」と題し、発達外来の中でマルトリートメントの存在に気づくきっかけについて報告しました。

発達障害とマルトリートメントについては、福島県立医大の横山浩之先生による「身近な子ども虐待と行動異常～発達障害と勘違いされる子ども～」と題した教育講演がありました。マルトリートメントによる行動障害のある子どもに対して、「愛着形成を再獲得させるための役割の養護教諭（通称：母親役）」と「社会生活能力の育成を指導する役割の担任（通称：父親役）」が役割分担をするチームアプローチを行うことで、子どもたちの行動が変容した報告があり感銘を受けました。一方で、その背景には子どもの実家族へのアプローチの難しさがあるわけであり、対応の難しさを改めて実感しました。

そのほか、新生児には低出生体重児を対象とした全国規模のレジストリ研究の体制がありますが、同様の体制を被虐児対象に構築することの提案があったり、各地から多職種連携についての様々な取り組みの報告があったりと盛りだくさんでした。また、開催地である京都市からは支援センターと支援拠点が一つになった「こども若者はぐくみ局子ども若者未来部」担当の方の発表があり、窓口が一つになることのメリットが大きいことを学びました。多職種連携については、筑豊地域は決して引けをとるものではないと感じましたが、それでも解決しない課題がある現状があり、改めて「足りないピース」について考える良い機会になりました。

最新の情報は　飯塚病院ホームページよりご覧ください。
また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表　　小児科のご紹介　　小児外科のご紹介